

2019年春号

まんまる Press



Human と Animal でつくる暮らしの和
ひゅーまん + あにまる = まんまる!

まんまるプレスは

新潟市動物愛護推進員の広報誌です ♪

♥ 今年度もまんまるプレスは未来を担う
お子様向けの内容になっております ♥

目次

新潟市動物愛護推進員ってなに？

推進員シリーズ

おしごとをする犬

その5 セラピードッグ

推進員が

カナル彩

に参加してきました

推進員が

シニアの動物と暮らす人のお茶会

に参加しました

推進員がだす

なぞなぞ

推進員が紹介する

動物が入ったことわざ

推進員の紹介

推進員てどんな人？

新潟市動物愛護推進員ってなに？

推進員は人と動物が住みよい
やさしい世の中をめざすボランティア

「新潟市動物愛護推進員」は、動物の愛護及び管理に関する法律に基づき、新潟市が委託をしています。

地域の身近な相談員として、動物に関する知識や経験を生かして、動物の飼い方を助言したり、動物の愛護と適正飼養の普及啓発活動など積極的・自主的な活動を行うボランティアです。

推進員の多くは公募によって選出されています。

その中には獣医師など動物飼育に関して高い意識と知識を持った人もいますが、何らかの形で動物愛護に係わっている人も何人かいます。

一般市民の方では、大好きな動物のため・社会のために何かをしたいと思って応募した方がほとんどです。



人と動物が住みよいやさしい社会を実現するには、
動物と地域社会に深いかかわりを持つ住民の方が積極的
・主体的に地域に根ざした動物愛護を進める必要があります。

動物愛護とは動物にやさしい社会のことです。
動物にやさしい社会は、実は人間にとっても住みよい
やさしい社会になります。

動物を飼っている人も、飼っていない人も、好きな人も、
キレイな人も、どんな人にもやさしい社会。

新潟市動物愛護推進員はそういった社会を目指しています。



～人と動物、住みよい新潟市をめざして～

新潟市では来春、新たに協力していただける推進員を公募する予定です。詳細は下記までお気軽にお問合わせください

(^^♪

新潟市動物愛護センター

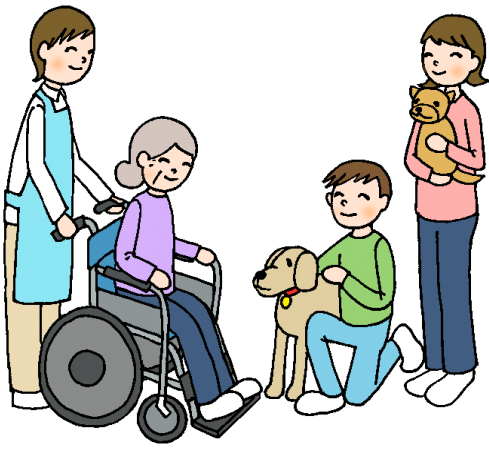
TEL 025-288-0017

Mail dobutsuaigo@city.niigata.lg.jp

いぬ 犬は大むかしからわたし たちひとのともだちでした。
いまではいろいろなおしごとをしてたすけてくれる犬が
たくさんいます。そんなおしごとをする犬をしょうかいします。

おしごとをする犬

その5 セラピードッグ



セラピードッグとは、病院や老人介護施設などへ行き、入院している人の心に安らぎを与える犬のことです。海外では50年以上の歴史がありますが、日本ではまだあまり知られていません。

犬とふれあうことで血圧が下がったり、リラックスすると言われています。捨て犬でも飼い犬でも、小さい犬でも大きい犬でもセラピードッグになることができますが、病院や施設内での行動や病気の人との接し方など、セラピードッグとしての試験をクリアする必要があります。

にいがたしどうぶつあいごきょうかい
新潟市動物愛護協会ふれあいボランティアでの様子



新潟市動物愛護推進員 伊藤詠理



平成31年4月29日晴天の中、新潟県スポーツ公園にて新潟県・新潟市駅南まつり協賛会主催のカナル彩に私達、動物愛護推進員は「災害時にペットと一緒に避難をする」同行避難の模擬体験ができる場所を設定して参加させていただきました。

最近では災害が多いこの頃です！いつ、どの場所で自分の身にふりかかってくるかもしれません。

疑似体験の設定は、わんちゃんと一緒にデコボコ道を歩く→アーチを上って下りる→トンネル→1世帯2平米のマットに到着→ケージにわんちゃんを入れる。

帰り際にやって良かったと言う声が大多数。見学だけと言う方も参加していました。



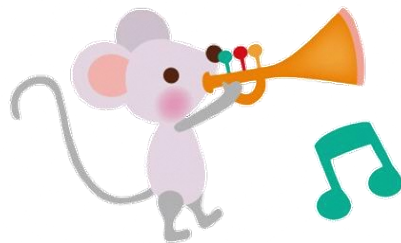
飼い主さん、わんちゃんも頑張って参加していました。
また防災士さんによる人命救助も大盛況でした。

新潟市動物愛護推進員 吉田和子

どうぶつ

なぞなぞ

こどもが
『あら!』と
いってだっこ
するどうぶつ
なあんだ?



こたえ：こあら

こ（こども）『あら!』



コアラ

新潟市動物愛護推進員 伊藤詠理



よ かた
～読み方～

いぬもあるけばぼうにあたる

い み
～意味～

1. じっとしていればいいのに、^で出しゃばったばかりに^{おも}思わぬ^{さいなん}災難に^あ遭う
2. ^{せっきよくてき}積極的に^{こうどう}行動すると、^{おも}思いがけず^{よい}良い^{こと}事がある

私は秋葉区に娘の家族とトイプードル
2頭と一緒に暮らしています。

傳田加津子です。

彼らが大好きなのは孫娘。私は最下位。

わんこに飼われている

状態かもしれません。

でも元気で居られるのも

家族とちび達のおかげと思って

おばあは頑張っています。



西区の野村みゆきです。

犬が大好きで、犬のいない
暮らしは考えられません。

すでに9頭の犬を看取りました。

犬と人間の高齢化社会に
役立ちたいです。



『まんまるプレス 春号』いかがでしたか？

これらの記事は、新潟市動物愛護センターの
ホールでも展示されています。

次世代を担う子どもたち

そんな子どもたち向けの内容でおおくりしています。

子どもたちには少し難しい内容も

含まれておりますので

ご家族でお読みいただければ幸いです。

それでは 次回・夏号の発行をお楽しみに♪